



# 第4回 ALSO プロバイダーコース in



## 関西医科大学

**Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)**とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもあります。1991年に ACLS と ATLS に基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が ALSO を考案しました。1993年にコース権利は American Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO の受講を義務づけられています。また ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上が ALSO コースを完了しました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。プロバイダーコースは二日間にわたり、筆記試験とマネキンによる実技試験が含まれています。コロナ禍のため、レクチャー部分は事前に e-ラーニングで学習して頂きます。プロバイダーコースを完了した際、参加者は3年間有効の認証を受けることができます。

産婦人科医や助産師のみならず救命救急医や麻酔科医など産科医療に関わる全てのプロバイダーの皆様に産科救急の基礎知識や対応についてのノウハウを提供することを目的としています。皆様のご参加をお待ちしております。

### 【感染対策】

- ・受講者、スタッフ全員の連絡先を把握します。また、健康チェックシートに回答いただきます。
- ・2週間以内に感染者との濃厚接触歴がある場合や発熱・感冒症状・味覚臭覚異常などの症状を認める場合は参加できません。
- ・十分な換気、密集を避ける、手指や物品の消毒、実技講習時の手袋使用などの対応を行います。また、サージカルマスク着用は必須とします。
- ・その他、当コースの指示に従っていただきます。

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：関西医科大学産科学婦人科学

共催：NPO 法人周産期医療支援機構 (OPPIC)

一般財団法人 加多乃会

開催場所：関西医科大学 枚方学舎3階 シミュレーションセンター

日時：令和5年2月25日(土)午後より半日、26日(日)終日

定員：16名(一部院内受講生)

参加費用：3万円

一部公募あり(近隣施設優先)

申込方法：件名に「ALSO受講」と記載し、必要事項を記入して下記アドレスへお申込みください。なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

参加申込み必要事項：

- ① 名前
- ② ふりがな
- ③ 名前ローマ字表記（例：かんさい 太郎 Taro Kansai）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（初期研修医の方は初期研修医、後期研修医の方は専攻を記入ください）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください。修了証の送付先となります）
- ⑩ 電話番号（携帯電話：当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mailアドレス（携帯電話メールアドレスは不可。他人との共有アドレス、過去にALSO受講された他人のメールアドレスでの登録も出来ません。）

※ ランチョンセミナー開催のため、昼食時に外出ができませんので、ご持参いただくか希望者には有料で弁当が注文できます。受講決定時に弁当希望の有無の確認をいたします。

【申込み先】

関西医科大学 医療安全センター（担当：青木）

[E-mail] anzen@hirakata.kmu.ac.jp

締め切り：令和4年12月18日（日）締め切り後の受付は一

切致しません